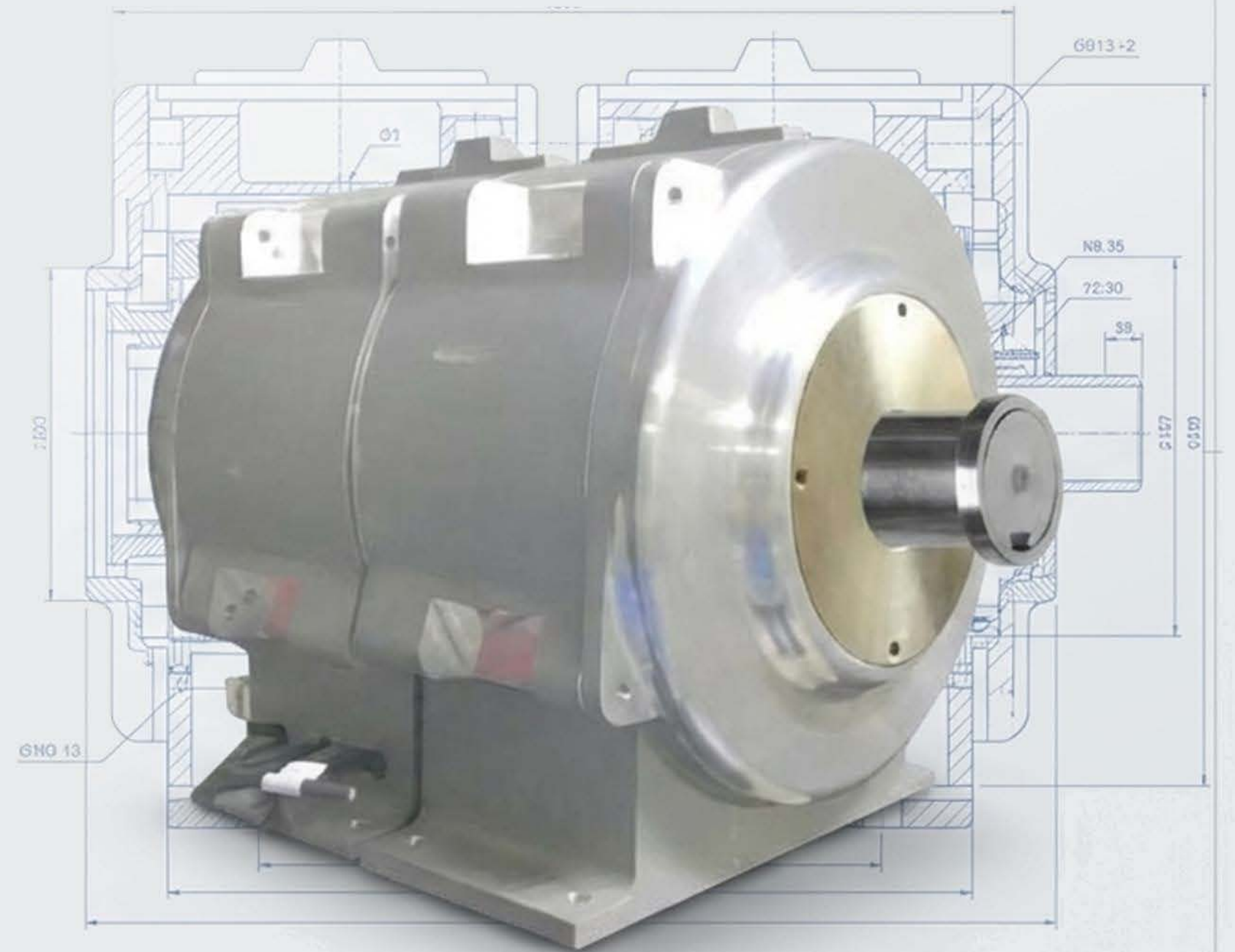


次世代の電動・発電システム

EPRシリーズ

(Electric Power Revolution)

世界で類を見ない小型で驚きの大出力



EPRとは：「電気の大革命」

EPR = Electric Power Revolution (エレクトリックパワーレボリューション)
単なる改良ではなく、次世代の電気環境を大きく変える根本的なパラダイムシフトです



超小型
(Ultra-Compact)

世界で類を見ない小型化を実現



大出力
(High Output)

無定格可変速による驚異的な
トルクとパワー



高効率
(High Efficiency)

実行効率85%～最大95%を達成

エネルギー変換ロス的大幅軽減

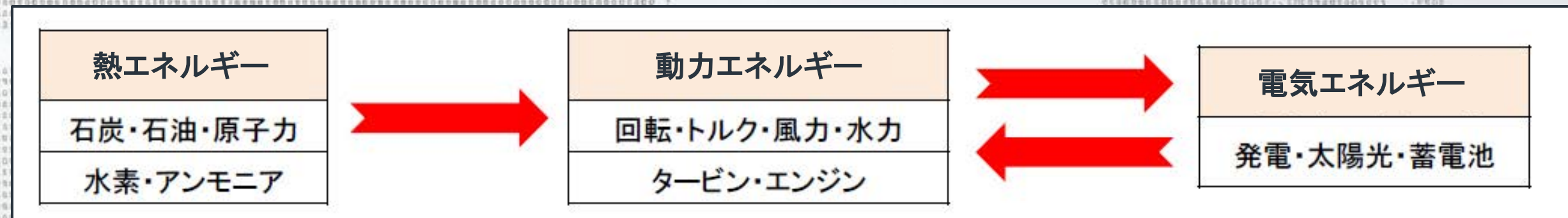
エネルギー変換ロスを大幅に削減する超電動機および超電動発電機

世界初

EPR-V(エレクトリックパワーレボリューションビークル):超電動機

EPR-H(エレクトリックパワーレボリューションハイブリッド):超電動発電機

EPR-G(エレクトリックパワーレボリューションジェネレータ):超磁発電機



EPR-Vは、**蓄電池と超電動機(制御回路含む)だけで駆動**し、インバータ、減速ギヤ、冷却装置は一切不要。また内燃機関(エンジン)よりトルクがあり、実行効率は85%以上。EPR-VをEVに使用すると、1km走行時**50W消費**で済み、既存EVの200W消費と比較し、**同じ蓄電池容量で4倍の走行**が可能。

EPR-Gは、10kWh~20kWh出力で、**コギングトルクは0**に近く、指3本で回り、小水力、微風(風速0.5m)でも発電。世界一小型で**発電効率は94%以上**、連結使用も可能。

既存の発電システムの発電出力効率は40%以下(四国電力掲載)。

EPR Series ラインナップと用途

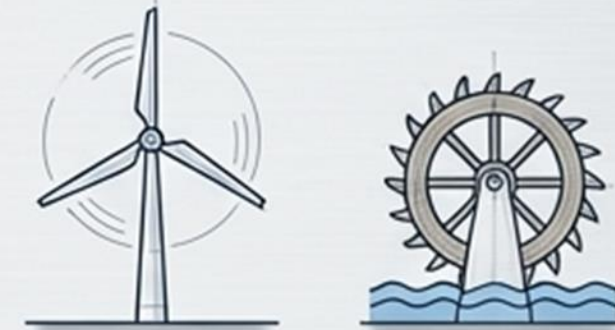
EPR-V (超電動機 - Vehicle)

陸・海・空・工業・産業の動力機。
自動車、ドローン、大型バス、漁船など。



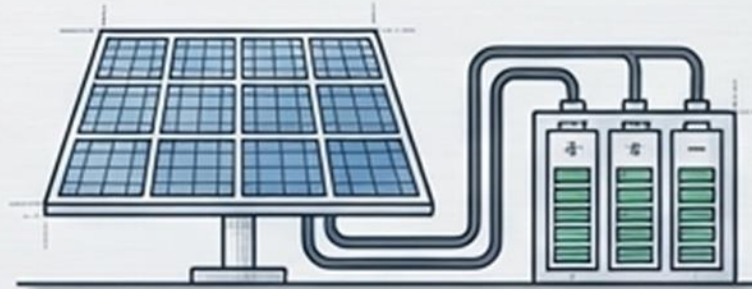
EPR-G (超磁力発電機 - Generator)

風力、水力、バイオマスとのコラボレーション。
コギングトルクがほぼゼロで、微風・小水力でも発電可能。



EPR-H (超電動発電機 - Hybrid)

既存太陽パネルの140%電力増幅、緊急時電力。
蓄電池を選ばずに即時使用可能。



EPR各機種スペック表

EPR-VW 超電動機ダブル			
EPR-VS 超電動機			
機種		EPR-VW	EPR-VS
定格		無定格可変速	
寸法 mm	縦	389	389
	横	500	338.4
	奥行	333	333
重量 kg		120	70
入力電源		DC	DC
起動最低電圧 V(無負荷時)		5	5
駆動電圧範囲 (最大値)		5~300 (600)	5~300 (600)
最大入力電流 A(直/並)		直 40 並 80	直 20 並 40
最大入力電力		40kVA	20kVA
駆動範囲 RPM(最大値)		40~6,000 (10,000)	
最大V効率		86%	
トルク		負荷に応じ適時自動変動	

EPR-H 超電動発電機			
機種		EPR-H	
定格		無定格可変速	
寸法 mm	縦	389	
	横	500	
	奥行	333	
重量 kg		120	
入力電源		DC	
駆動側制御方式		発電電圧自動コントロール	
駆動電圧範囲 (最大値:並/直)		負荷に応じ変動 (並 300 / 直 600)	
入力電流範囲A (最大値:並/直)		負荷に応じ変動 (並 40 / 直 20)	
最大入力電力 (V A)		12kVA	
発電配線方式		3相4線	
発電電力種	電気種	交流	
	電圧	100V / 200V	
発電電量	最小	100V 基準	1kWh
	最大		10kWh
最大発電効率		85%	

EPR-GW 超磁力発電機ダブル			
EPR-GS 超磁力発電機			
機種		EPR-GW	EPR-GS
定格		無定格可変速	
寸法 mm	縦	389	389
	横	500	338.4
	奥行	333	333
重量 kg		120	70
発電配線方式		3相4線	
発電電力種	電気種	交流	
	電圧	回転数により変動 最少発電電圧 1V~	
最大発電電量		約20kWh	約10kWh
最大発電効率		95%	



世界を網羅する特許ネットワーク

磁気回転装置、電動機、及び電動発電機の独自技術は、世界各国で完全に保護されています。

発明の名称 磁力回転装置、電動機、および電動発電機(特許第5906360号)
 磁力回転装置(特許第6639938号)
 電動機およびその制御装置(特許第6712911号)

取得特許一覧

2022年5月現在

国	出願日	特許日	特許番号
日本	2014/8/8	2016/3/25	特許第5906360号
	2016/2/12	2020/1/7	特許第6639938号
	2016/6/23	2020/6/4	特許第6712911号
米国	2016/2/9	2018/12/4	US 10,148,159 B2
ドイツ	2014/8/8	2022/3/10	DE 60 2014 081 338.0
イギリス	2014/8/8	2022/3/8	EP 3 032 718 B1
フランス	2014/8/8	2022/3/9	3032718
中国	2014/8/8	2018/6/8	CN 105453395 B
香港	2014/8/8	2019/6/6	HK1219814
マカオ	2018/8/9	2018/11/13	J/003221
韓国	2016/2/5	2017/9/18	10-1781085
インド	2014/8/8	2021/11/30	383223



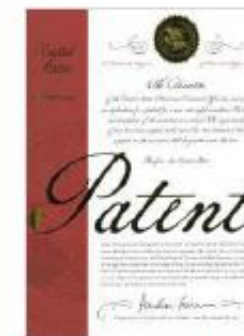
日本



日本



日本



アメリカ



ドイツ



イギリス



フランス



中国



香港



マカオ



韓国



インド

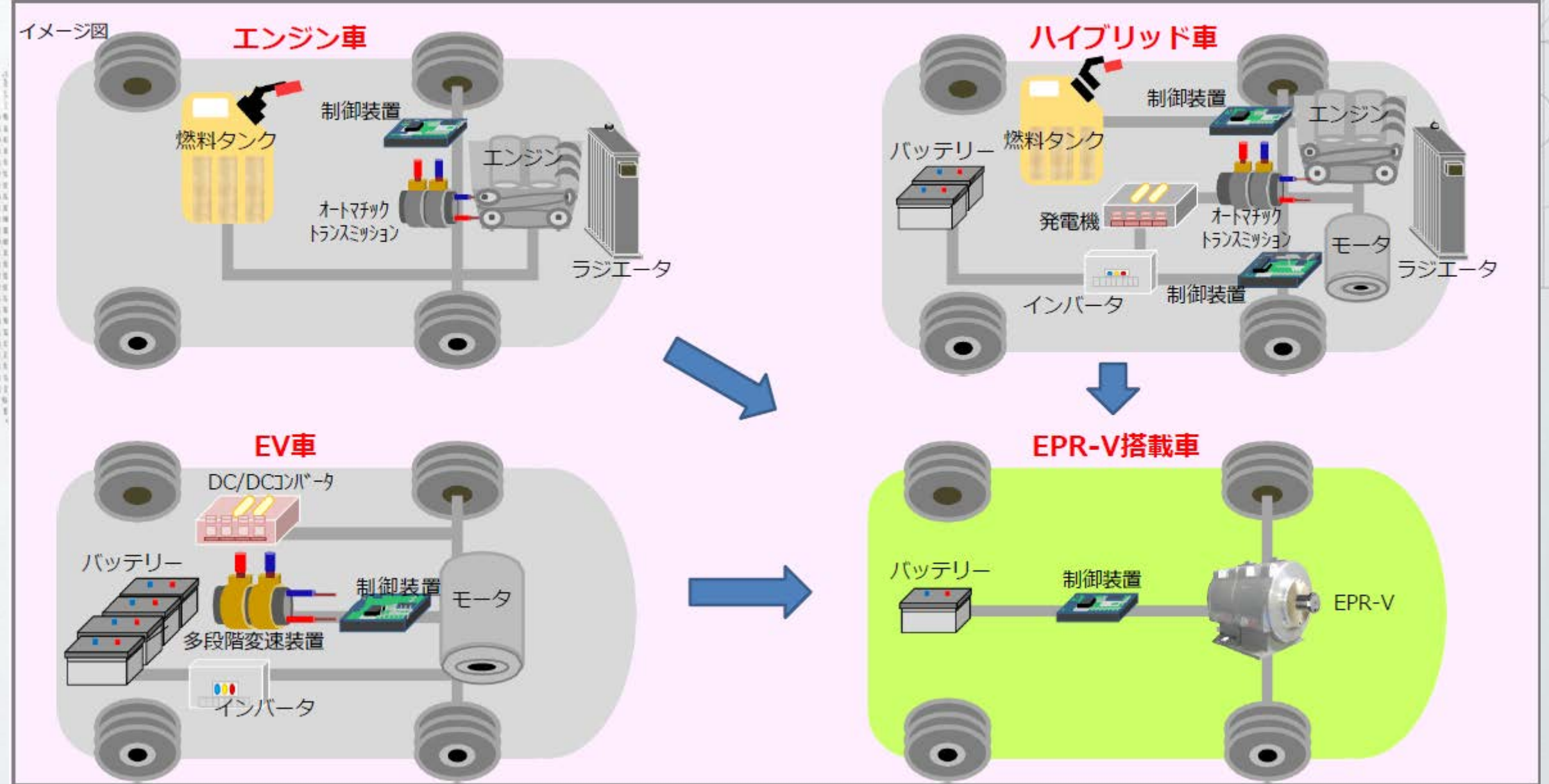
未来の自動車は変わる

エンジンが無くなる
モーターが無くなる
変速機が不要

ラジエータが無くなる
バッテリーが4分の1
インバータ制御機器が不要

部品名	エンジン車	ハイブリッド車	電気自動車	EPR-V車
エンジン	●	●	不要	不要
モータ	不要	●	●	不要
セルモータ	●	●	不要	不要
オルタネータ	●	●	不要	不要
ラジエータ	●	●	不要	不要
燃料タンク	●	●	不要	不要
インジェクタ	●	●	不要	不要

部品名	エンジン車	ハイブリッド車	電気自動車	EPR-V車
マフラー	●	●	不要	不要
多段階変速装置	●	●	●	不要
EPR-V	不要	不要	不要	●
駆動用バッテリー	不要	●小	●大	●小
車載充電器	不要	●	●	●
インバータ	不要	●	●	不要



※イメージ図として構造図は簡略化しており、実際とは異なります。

実証実績 1：限界を超える効率（フォーミュラカー実装）

2018年、鈴鹿市での走行テスト



効率の証明

**1km走行/
50W消費**

比較優位

既存EV(約200W/km)の

4倍

の走行距離を実現。

航続距離

最小限のバッテリー負荷で

200km

連続走行距離を達成。

実証実績 2：圧倒的なトルクと低速安定性（大型バス実装）

2019年、岡山県での46人乗り大型バス(総重量9.11トン)完全電動化テスト。

The Scale



驚異の始動電力: 12V / 100W

(電球1個分の電力で巨大なバスが発進)

The Implementation & Data



- ✓ 超低速安定性: 時速2kmでの超低速連続走行を無理なく実現。
- ✓ 冷却不要: 発熱が極めて少なく、複雑な冷却装置・ラジエーターが一切不要。

実証実績3：圧倒的な汎用性(漁船実装)



漁船での走行テストも実査されました。
ここまでの実証実績の通り、今後あらゆる車両、船、ヘリコプター、重機、農耕機などへ導入可能です。すべてを電動化することで、ガソリンや軽油などの燃料を使用せず、CO2を削減し、地球に優しい環境作りに大きな役割を果たします。

実証実績まとめ：動画

EPRシリーズ1.mp4
バスの完全電動化



EPRシリーズ2.mp4
発電及び電力供給



EPRシリーズ3.mp4
漁船の完全電動化



EPRシリーズ4.mp4
フォーミュラカー導入



次世代発電技術の圧倒的な効率性と始動性能

世界最高水準の発電効率 94～95%

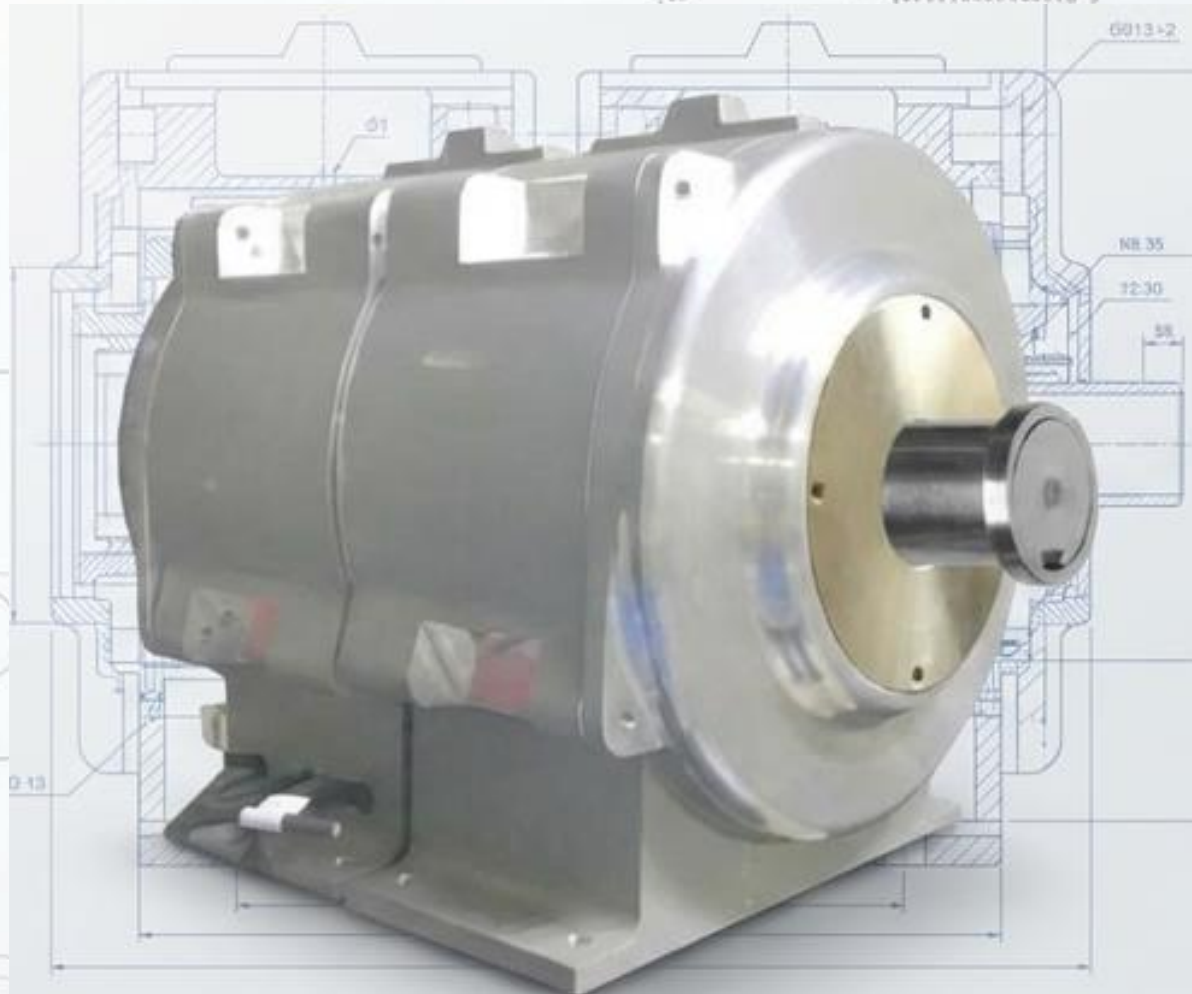
既存の発電システムの効率が40%以下であるのに対し、EPR-G（超磁力発電機）は世界一小型でありながら94%以上の極めて高い発電効率を実現しています。

「指3本で回る」超低トルク設計

コギングトルクがほぼゼロに近く、極めて軽い力で回転を始めることができます。この低トルク性能により、風速わずか0.5m/sの微風や小水力など、従来の技術では利用困難だった微細な動力源からでも発電が可能です。

10kWh～20kWhの出力能力

小型でありながら実用的な電力を生み出し、さらに複数のユニットを連結して使用することで出力を拡張することも可能です。



多様な環境に対応する実用性と信頼性

超磁力発電機(EPR-G)による多様な連携

風力や水力だけでなく、バイオマスディーゼルやタービンなど、あらゆる動力源とコラボレーションして発電機として活用できます。

太陽光を凌駕する超電動発電機(EPR-H)

既存の太陽光発電システムの140%に相当する電力を提供でき、緊急時には蓄電池の種類を選ばず即座に電力を使用することが可能です。

交流(单相)100V/200Vの安定供給

EPR-Hは発電電圧を自動コントロールする機能を備えており、一般的な家電製品などで利用可能な電力を安定して出力します。

世界各国で認められた特許技術

日本、アメリカ、ドイツ、イギリス、フランス、中国、韓国、インドなど、世界各国で特許を取得しており、国際的な信頼性を有する画期的な発明です。実走当日の映像を中国の大手企業各社にライブ配信し、39社からオファーもありました。

EPRが変える世界の電気環境

極限の効率化

1km/50Wが証明する、既存EVの概念を覆すエネルギー革命。

完全なシンプル化

インバータや変速機を排除し、モビリティの設計思想を根本から再構築。

自然との調和

微小な風力や水力でも高効率発電を可能にする次世代インフラの要。

EPRシリーズは、単なる部品ではありません。
地球に優しい次世代クリーンエネルギー社会の
礎となる、「電気の大革命」です。



Nwealth LLC

<https://www.nwealth-llc.com>

